

## 第 19 回 翠明湖の桜を救え！ 糞屋ダム周辺整備

令和6年 11 月 24 日(日)午前9:00 から翠明湖(糞屋ダム)で行われた、中ライオンズクラブ(協賛:なか・やちよの森公園運営協議会、糞屋ダム管理所、加古川西部土地改良区)主催の翠明湖(糞屋ダム)の周辺整備に 72 名(うち会員 15 名)参加しました。

昭和 61 年に植樹された桜 450 本は、翠明湖(糞屋ダム)の景観を維持し、4月には美しい桜並木に多くの見学者が訪れます。この桜の手入れは、中ライオンズクラブ、なかやちよの森公園や多くのボランティアが中心となって過去 18 回開催されています。昨年に引き続き、ダム下流域の関係者と、今年から新たに NPO 美しい田園 21 が参加し、翠明湖(糞屋ダム)の周辺整備を実施しました。参加した総勢 72 名を草刈り班6班と、伐採班 4 班に分け、翠明湖右岸の約 4.5 kmの区間の桜木の下の除草作業、成長し道にはみ出した枝木の剪定作業を実施しました。多可町中ライオンズクラブ会長から、「過去最多人数が参加し、今年も翠明湖周辺が美しくなった。引き続き皆さんとともに守っていきたい。」と話されました。今後も水源地への感謝の気持ちをもってこの活動を継続させられるよう、関係者一同連携して支援していくこととしています。

### 参加者による桜木の手入れと雑草の下刈り作業状況

